

● 議会トピックス ●

今後の農業についての研修会を開催

11月27日、議会経済建設委員会では、今年度から本格的に動き出した農地中間管理事業と今後の農業についての研修会を実施しました。

農地中間管理事業については、茨城県農林振興公社の担当者から事業の説明を受けました。また、今後の農業については、茨城むつみ農業協同組合常任理事及び五霞地区営農センター長から、事業の説明や現在建設中のライスセンターの状況等についての説明を受け、意見交換を行いました。

なお、終了後、ライスセンター建設予定地を視察しました。



議会の流れ

12月5日 第4回定例会初日

12月8日 総務文教委員会

経済建設委員会

12月9日 一般質問

12月11日 第4回定例会最終日

12月19日 議会全員協議会

(仮称)五霞町総合運

動公園予定地調査特

別委員会

1月8日 広報編集特別委員会

1月21日 議会全員協議会

1月30日 広報編集特別委員会

2月13日 広報編集特別委員会

2月18日 町村議会議員自治研究会

2月20日 総務文教委員会

議会全員協議会

堤防強化事業対策

特別委員会

2月27日 議会運営委員会

議会全員協議会

次回定例会

3/6 (金) ~ 3/19 (木)

予定 TEL・FAX 0280-84-1138

皆さんの傍聴をお待ちしております。

一般質問は3月17日(火)・18日(水)

問い合わせ先 (質問議員・テーマ・時間等)

編集後記

戦後70年に思う

今年には戦後70年です。私が生まれた年に満州事変が始まりました。小学1年生のとき日中戦争、5年生の12月に太平洋戦争が勃発、中学3年から軍需工場に勤労働員となり、そこで戦争の終結を迎えました。まさに戦争の時代に育った世代です。戦没者は310万人、五霞町では255人が記録されています。

そこから「戦争」への深い反省とともに、「戦後」は始まり、70年の年月が過ぎました。「戦後」は平和、民主主義に結びついていきます。「戦後」をつくるために、多くの人びとが懸命に努力をし、世代をつなぎました。わが五霞町においても「非核平和宣言の町」を議会で決議し、役場庁舎前にモニュメントが建てられていることも、その一つの表れです。

75歳以上の人口割合は1割余りになり、戦争を身をもって知る人はごく少数になりました。それだけに、「戦争」の実体験とともに、憲法に謳われた「戦後」の精神を、しっかりと次世代に語り継いでいかなければならないと思います。

編集委員 青木正彦